

提案型協働事業報告書 (活動支援交付金)

| | |
|---|---|
| <p>団 体 名</p> | <p>特定非営利活動法人 SmileyDream</p> |
| <p>1 該当する町の施策方針</p> | <p>「22のめざすべきまちの姿」 安心して子どもを生み育てることができるまち 「61の施策方針」 子育ての不安や悩みを取り除く・地域ぐるみで子どもを育てる</p> |
| <p>2 解決へ向けて取り組んだ地域課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・武豊町の基本目標にある「育児について、気軽に相談できる場所があり、子育てに関する情報が多く提供されて、身内がいなくても、安心して子育てができるまちを目指す」の実現。 ・スマホ世代の親に向けてインターネット情報発信。 ・子育ての孤立化が進む中、自宅から出られない母親に対するきっかけ作り、モラルの啓発。 ・情報一元化。 |
| <p>3 協働対象部署</p> | <p>子育て支援、健康 (学校教育、福祉、生涯学習)</p> |
| <p>4 事業の内容等</p> <p>(1) 事業内容と方法</p> <p>(2) 実施場所</p> <p>(3) 対象者 (人数等具体的に)</p> <p>(4) 事業PRの方法</p> <p>(5) その他</p> | <p>(1) 利用しやすいサイトを作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画像を多く掲載し、視覚的にわかりやすい情報提供 ・検索スピードの強化 ・不安なことに対する知識・情報の提供 ・子育て当事者へのマナー啓発 ・リアルタイムな情報提供 ・利用者目線に立った、わかりやすい構成 <p>子育て支援、健康課と協働で作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・掲載する情報の精査 ・障がい、不登校、引きこもりなどの情報提供について他課 (学校教育、福祉、生涯学習) への連絡・依頼 ・保護者へのモラルの啓発内容検討 ・サイトの校正 <p>利用対象者から情報員を募集し情報収集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園や児童館など利用者目線での情報 (画像) 提供 <p>(2) 本法人拠点 (武豊町道崎 58-1) または武豊町役場</p> <p>(3) 利用対象者: 0~18 歳の子どもをもつ保護者とその支援者</p> <p>(4) 広報、ポスター、チラシ、ホームページ、ブログ、フェイスブックなど</p> <p>(5) 平成 25 年度パートナーシップ事業における課題解決課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙媒体では、情報を載せきることができない ・リアルタイムな情報発信ができない ・障がい児・引きこもり・不登校児の情報を他の情報と同じように発信したい ・町のサイトでは調べたいことにたどり着かない <p>解決</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマホ利用者が増えているので、インターネット発信 ・子育て専用 (窓口) のサイト作成 ・利用者目線にたった当事者参加型サイトの構成 |

| | |
|---------------------|---|
| | →座談会に参加したママが、情報収集ボランティアを希望 公園の設備、施設の利用方法、ママが利用しやすい店舗、 パパとの遊び方などを子ども連れで取材 |
| 5 事業実施により 得られた効果 | <ul style="list-style-type: none"> ・自宅から出られない親、これから子育てを始める人に紙面よりリアルタイムに情報を発信できる ・引きこもり・不登校・障がいについても特化することなく、子育ての情報の一環として自然に発信ができる ・子育て情報一元化により多くの情報提供が可能となる ・町内で活動する子育て支援団体の情報発信の強化 |
| 6 次年度以降の 事業展開 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童館、支援センター、保健センターなどの情報掲載 ・母親に向けたマナーコラム ・スポンサー獲得 ・武豊町の行事などのスケジュール掲載 ・町内で子育てをする保護者の不安を軽減し、孤立化を防ぐきっかけとなる事業にしたい ・サイト運営に関わった保護者が、次の支援者となっていくようにつなげていきたい（子育て支援者の循環） ・子育て関連課、団体の情報の共有、協力体制の強化を図る ・スポンサー獲得による企業・行政・市民団体協働運営 |
| 7 その他 | |